

# サイボウズ様から学ぶ、 脆弱性診断の **自動化術**

— 生成AIで実現する一段上のセキュリティ対策 —

# 登壇者紹介



株式会社エーアイセキュリティラボ

事業企画部 ディレクター **阿部 一真** (あべ かずま)

新卒でNTTデータに入社し、Salesforceビジネス推進部門でコンサルティングセールス・カスタマーサクセスを経験。

その後、AIベンチャー企業・SaaSスタートアップ企業にてCS責任者およびプロダクトマネージャー・事業統括責任者を歴任し、エーアイセキュリティラボに入社。

現在はCXチームでの活動に加え、新規プロダクト企画・海外事業展開など全社横断プロジェクトにも携わる。

# あらたな答えを、つぎつぎと。

変化の激しいサイバーセキュリティの世界。

私たちは、未知の課題が生まれるたび、培った知見と経験・実績をもとに、「あらたな答え」を世の中に提供し続けていきます。

世界も驚くような、技術の力で。

そして、サイバーセキュリティの進化を通して、人は、人にしかできない、創造性を活かした仕事に注力できる、社会の進化にも貢献していきます。

# 進む「DX」 増える「セキュリティ対策の悩み」

## | やらないと死ぬDX、年々高まる人材需要

DXの推進は、多くの組織において取り組むべき重要課題とされている一方、DX人材の不足が慢性化している状況にある。

DXの戦略立案や統括を行う  
人材が不足している

69.2%

DXを現場で推進、実行する  
人材が不足している

65.4%

# DXの進展でセキュリティ対策の需要は高まっている



デジタルサービスの開発・提供  
自社で管理すべきデジタル資産

増

×

急速な技術の進化

||

必要なセキュリティ対策の

対応範囲は  
拡大

難易度は  
上昇

# 対応が追い付かない 「デジタルサービス」の脆弱性対策

# DXが進むにつれ、デジタルサービス領域のセキュリティリスクが拡大

## Phase 1



### 情報の デジタル化

#### <主なリスク>

- 人的リスク(漏洩・持出)
- ストレージの安全性
- 不適切な認証・権限設定

情シス・セキュリティ部門が認識しやすい  
社内ITを中心とした「静的」IT資産がほとんど

## Phase 2



### 業務の デジタル化

#### <主なリスク>

- クラウド環境の設定不備
- ネットワークへの攻撃
- 不完全なエンドポイント管理

## Phase 3



### 事業の デジタル化

#### <主なリスク>

- 頻繁なサービスアップデート
- 潜在的なデジタル領域の攻撃面
- サプライチェーンの拡大

どこで何やってるか  
分からない…!

脆弱性診断を網羅的・継続的に実施するために「内製化」を考える

「内製化できればいいんだけどな…」



？

診断の品質を維持  
できるだろうか？

？

コスト(費用・時間)  
を抑えられるか？

？

社内メンバーで対応  
できるだろうか？

+

内製化に向けた体制を組み、運用にのせられるか？

# 事例紹介

## サイボウズ株式会社

ハイブリッド型

PSIRTにて製品ごとの特性に応じた内製診断  
+  
外部ベンダーによる定期的な脆弱性診断

## 背景・課題

診断対象が増え、**手動**での診断に限界が…

並行して開発されている  
複数の製品に診断が必要



各製品に割ける人員や  
スケジュールに限りがある



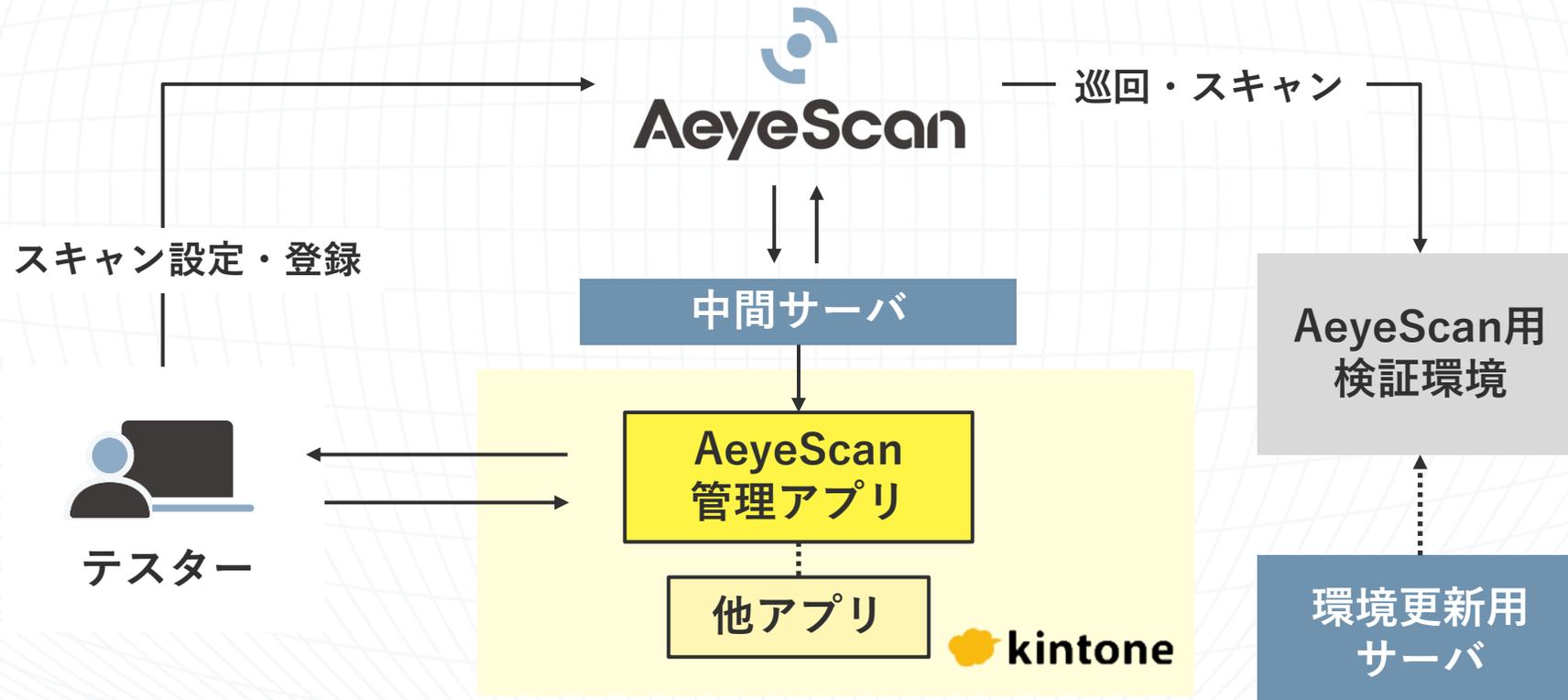
脆弱性診断を効率化するために、ツールの導入を検討

# AeyeScan ご導入の決め手

- ✓ 簡単な設定で、すぐにスキャンを実行
- ✓ 細かな設定も可能で、柔軟な運用が可能
- ✓ APIが充実していて、kintoneとも連携◎

## ①仕組みづくりと効率化

kintone上で通知を受け取り、診断結果や対応状況を一元的に管理

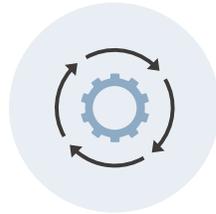


## ②チーム内での方針策定（自動 or 手動）

基本はAeyeScanで自動化 + 必要に応じて手動確認

### 自動化する項目

- パラメータに対する入力チェック
- HTTPヘッダの確認
- …などツールで効率的に検出可能なもの



### 手動で対応する項目

- アクセス制御
- AI関連機能
- 製品特有の機能
- 特定の条件下で発生する脆弱性

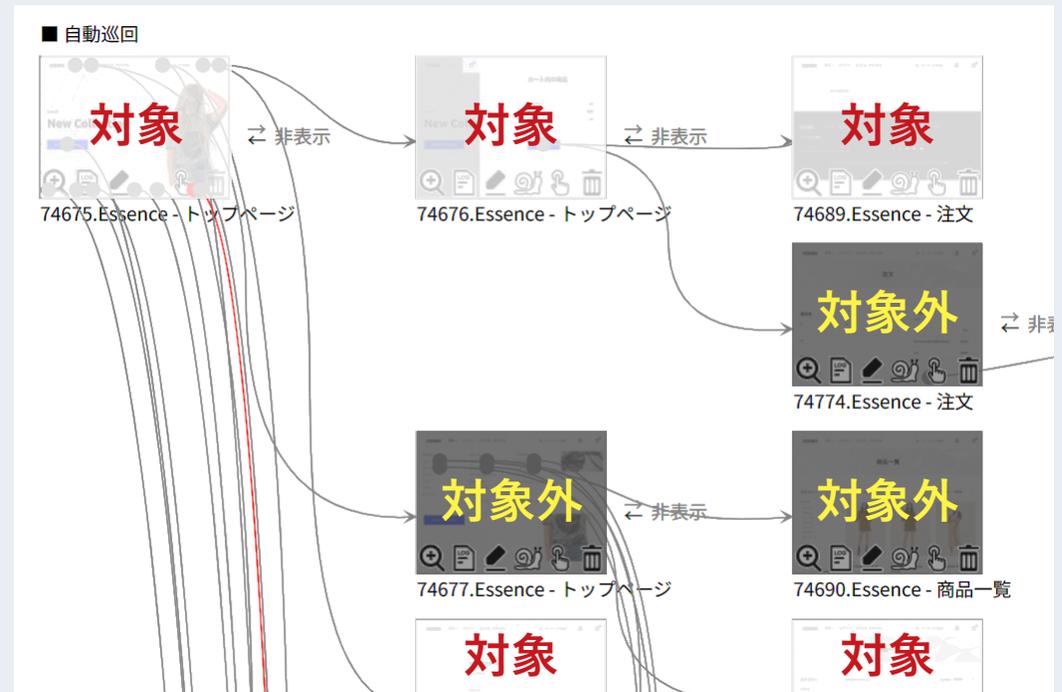


### ③AeyeScan運用の工夫・コツ

診断範囲・診断項目をカスタマイズして、効率的に診断

#### AeyeScan運用における 効率化の工夫

- 診断対象外の画面は  
スキャン対象から除外
- PSIRT内で定めた方針に基づいた  
ルールセットの作成・適用



### ③AeyeScan運用の工夫・コツ

## 検出した脆弱性の対応要否を決め、対応履歴を残す

#### 検出結果のトリアージのコツ (優先順位付け)

- 判断基準を明文化
- 対応不要とした場合は理由を明記し、類似の検出があった際の参考にする
- 頻出の検知パターンについてはあらかじめ対応方針を定める

レコード番号	Scan ID	深刻度 / Severity	対応の要否	対応不要の理由
AeyeDDB-3968	778	Info	対応不要	脆弱性に該当せず / 影響なし
AeyeDDB-3967	778	Info	対応必要	
AeyeDDB-3966	778	Info	対応不要	脆弱性に該当せず / 影響なし
AeyeDDB-3965	778	Low	対応不要	脆弱性に該当せず / 影響なし
AeyeDDB-3959	775	Info	対応不要	脆弱性に該当せず / 影響なし
AeyeDDB-3958	775	Info	対応不要	既知の挙動 / 重複

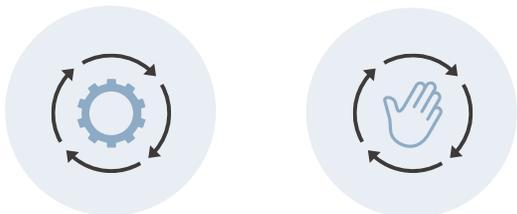
PSIRTチームが対応要否を判断して  
開発チームに報告

## 導入効果

# 効率と網羅性を両立した、柔軟な診断体制を実現

1

### 自動診断×手動診断



短時間で多くのサイトを  
網羅的に診断できる

2

### 誰でも診断できる体制



製品に関する深い知識が  
なくてもスキャンできる

3

### リリース前診断の実現



機能・バージョン単位で  
回帰試験もまとめて自動実行

**脆弱性診断のお悩みを解決するなら！**

# 生成AI時代の脆弱性診断なら AeyeScan

クラウド型Webアプリケーション  
脆弱性検査ツール

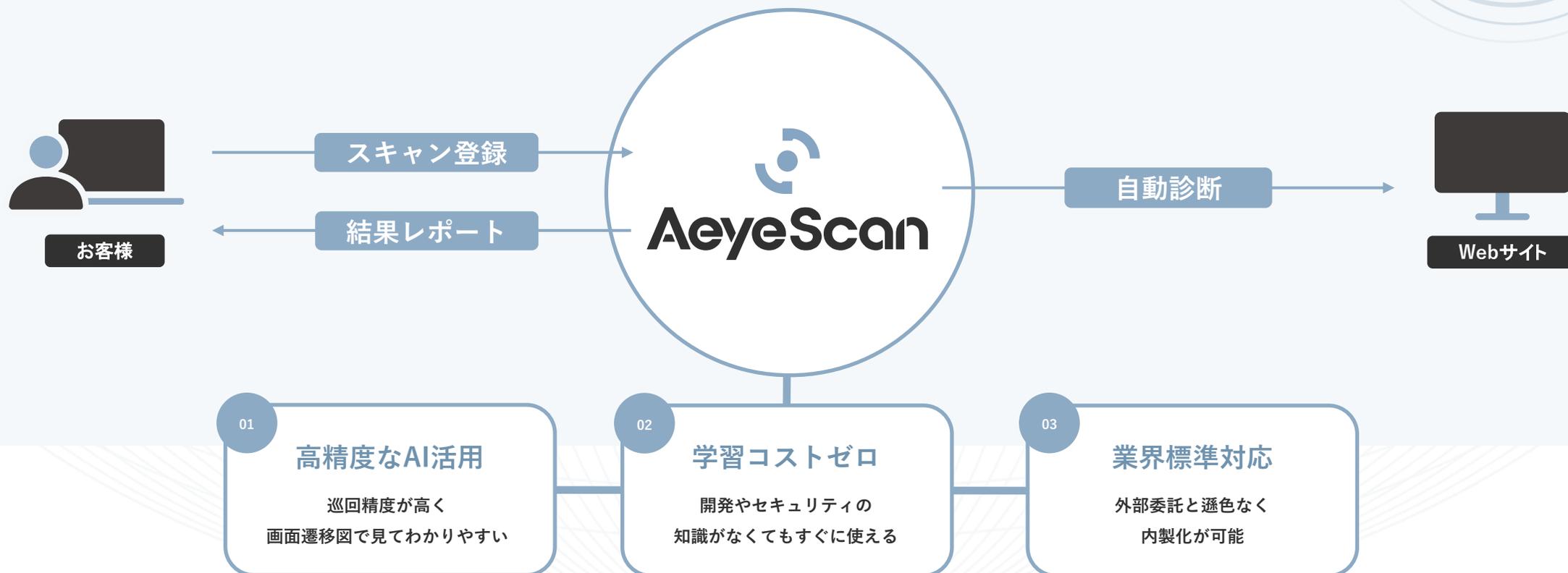
国内市場シェア

**No.1**※

※富士ケメラ総研調べ「2025 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 市場編」  
Webアプリケーション脆弱性検査ツール ベンダーシェア（2024年度実績）

※ITR調べ「ITR Market View：サイバー・セキュリティ対策市場2025」SaaS型  
Webアプリケーション脆弱性管理市場：ベンダー別売上金額シェア（2023年度実績）

有償契約  
300社以上



# AeyeScanが選ばれている理由



## 誰でもかんたん操作



開発やセキュリティの知識がなくても、  
トレーニングなしで診断可能。



## AIによる自動診断



圧倒的な巡回精度で  
24時間自動で診断。  
画面遷移図で状況を可視化。

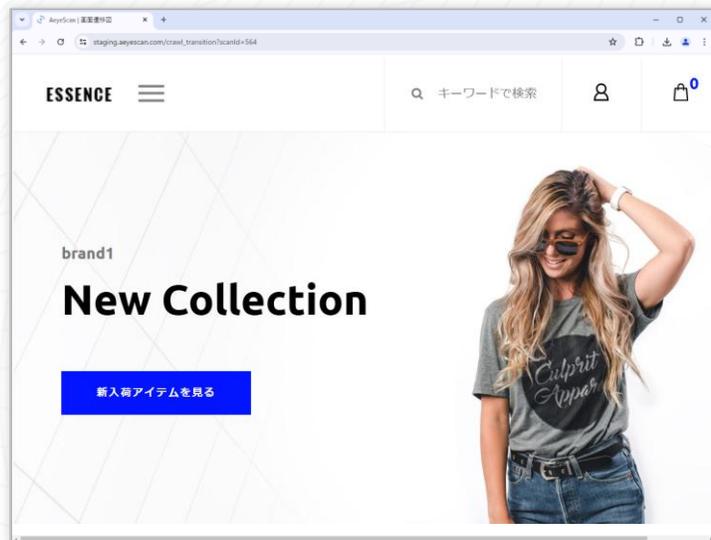


## わかりやすいレポート



各種ガイドラインに準拠した  
プロ仕様のレポート出力、  
日本語と英語に対応。

# 巡回時に、自動で画面遷移図を生成



画面遷移図

画面数:82 (スキャン対象: 82) [ダウンロード](#) [全てを豊む](#) 凡例: ①

自動巡回

18533.Essence - トップページ

18534.Essence - トップページ

18535.Essence - トップページ

18536.Essence - 商品一覧

18545.Essence - 注文 (http://d.emosite1.aeyescan.work:3333/checkout)

18546.Essence - 商品一覧

18547.Essence - 商品一覧

18615.Essence - 商品一覧

Status:  Crawled

[Auto Fetch](#)

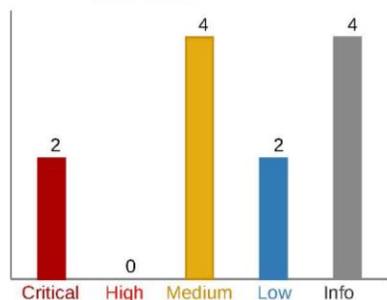
[Auto Chase](#)

ヘルプ

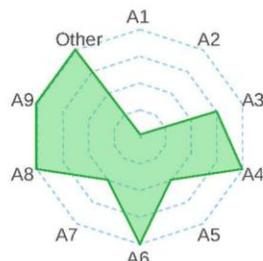
# 結果がわかりやすく、すぐさま修正作業に取り組めるレポート

## スキャンサマリー

全体評価 **Critical**



深深度ごとのサマリー



OWASP TOP 10 カテゴリー

脆弱性の深深度はCVSSv3 (<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/CVSSv3.html>) に基づき以下の基準で設定しています。

深深度	CVSSv3基本値	脆弱性に対して想定される脅威
<b>Critical</b>	9.0~10.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートからシステムを完全に制御されるような脅威</li> <li>・大部分の情報が漏えいするような脅威</li> <li>・大部分の情報が改ざんされるような脅威</li> </ul>
<b>High</b>	7.0~8.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大部分の情報が改ざんされるような脅威</li> </ul>
<b>Medium</b>	4.0~6.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の情報が漏えいするような脅威</li> <li>・一部の情報が改ざんされるような脅威</li> <li>・サービス停止に繋がるような脅威</li> <li>・その他、Critical/Highに該当するが再現性が低いもの</li> </ul>
<b>Low</b>	0.1~3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・攻撃するために複雑な条件を必要とする脅威</li> </ul>
<b>Info</b>	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、Mediumに該当するが再現性が低いもの</li> </ul>

## クロスサイトスクリプティング

### スキャン情報

948. スキャン結果 ブランドECサイト (<http://demosite2.aeyescan.work:3333/>)

### 対象ページ

36846.Essence - 登録情報編集 (確認) (<http://demosite2.aeyescan.work:3333/my-page/user-edit>)

[画面遷移図](#)で表示

### 深深度

**Medium**

CVSS: 6.1 (CVSS:3.0/AV:N/AC:L/PR:N/UI:R/S:C/C:L/I:L/A:N)

### スクリーンショット

## | AeyeScanが選ばれている理由

プロが認める機能・性能

×

誰でも使える操作性

# さまざまな企業さまに導入いただいております

## ユーザー企業

### 製造



### インフラ

### 金融

### メディア



### 人材・教育



### エンタメ



### SaaS



## SI・IT企業



## セキュリティ企業



# AeyeScanの導入を検討してみませんか？

操作性の確認、実際に利用してみたい方へ

## AeyeScan の 無料トライアル

トライアルにかかる費用は不要。実際の操作性はどうか？  
またどのように脆弱性が発見されるのか？  
などの疑問は無料トライアルで解消しましょう。

無料トライアルの申し込み



お見積りの希望・導入をご検討している方へ

## AeyeScan への お問い合わせ

お見積りの希望・導入をご検討してくださっている方は  
お問い合わせフォームよりご連絡ください。  
当日もしくは遅くとも翌営業日にはご連絡を差し上げます。

お問い合わせフォーム



定期開催中！

## AeyeScanがよく分かるデモ動画・セミナー

AeyeScanを  
検討してみたい方へ

AeyeScanがどんなものか知りたい方向けに、  
デモを交えてわかりやすくご紹介。  
まずは気軽に使い勝手をチェック！

AeyeScanデモ動画を視聴

AeyeScanの操作を  
体験してみたい方へ

実際の操作を通して、一連の機能を体感。  
導入前の不安や疑問をまるごと解消。  
“わからないまま”をなくすセミナーです。

ハンズオンセミナーの日程を確認

セキュリティ対策に  
お悩みの方へ

最新の事例や対策ノウハウをテーマ別に紹介。  
月替わりで学べる無料ウェビナーを開催中。  
お気軽にご視聴いただけます！

ウェビナーの日程を確認





**AeyeScan**

セキュリティに、確かな答えを。